

# 消費生活の基礎知識を

## 学校における金融教育

日銀旭川事務所  
尾家所長が講演

### 道金融広報委主催

### 「講演会と座談会」

【旭川発】北海道金融広報委員会主催の「金融教育に関する講演会と座談会」がこのほど、旭川クラフトホテルで初開催された。「学校における金融教育の重要性」について、同委員会委員で日本銀行旭川事務所の尾家啓之氏が講演。学校における実践事例集「金融教育ガイドブック」や「金融教育プログラム」の活用を呼びかけた。

講演概要はつぎのとおり。環境が大きく変化してきており、子どもたちにおいてもお金のト

#### ◇

▼なぜ金融教育が必要か  
「今、なぜ金融教育が必要か」という問いに対しては、「時代が求めているから」というのが率直なところであるが、このへんのところをもう少し詳しく分析してみたい。お金を「稼ぐ」「使う」「ためる」「借り」という社会人としての基本的な営みは、社会の中でいつの時代にも行われる個人の経済行動である。

個人が計画的に、しっかりと意思決定をすることができるよう、若いうちからこうした能力を養っておくことは必要である。ただ、近年こうした営

みを行う上で、環境が大きく変化してきており、子どもたちにおいてもお金のト

（友人との外食）も増加する。お年玉については、小学校低学年で一万円、小学校中・高学年で二〜三万円、中学・高校生では一〜五万円くらいになっている。

一方、こづかい帳をつけ

加えて、自ら働いて家計

「初等中等教育段階にお

## 社会に出てからでは遅い！

米国におけるサブプライム・ローン問題に端を発する国際金融経済の混乱も、もとはといえば金融知識に乏しい層への貸し込みが一端であったことから、米国では金融教育の充実を一段と図っていくべきと